

チャペル週報

No.22

2013.11.11～11.15

わたしの愛する兄弟たち、
こういうわけですから、
動かされないようにしっかり立ち、
主の業に常に励みなさい。

(コリントの信徒への手紙 15:58)



西宮上ヶ原キャンパス ランパス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 11月11日(月) 神 「震災を覚えて」 礼拝⑮ 神学部学生会
経 人間を考える② 舟木 謙 (宗教主事)
人 樋口 進 (宗教センター宗教主事)
聖和 聖書物語「たからさがし」
-
- 11月12日(火) 院 樋口 進 (宗教センター宗教主事)
神 <障がい者週間を覚えて> 佐藤 聡 (メインストリーム協会)
文 音楽チャペル・バロックアンサンブル
社 秋の音楽チャペル③ ゴスペルクワイアP.O.V.
法 音楽チャペル 聖歌隊
経 上ヶ原ハピタット
商 杉原 左右一 (商学部教授)
国 英語で唱う讃美歌 Timothy Dale Boyle (宣教師)
聖和 東北ボランティア報告 共働プラットフォーム
総 石原 誠 (総合政策学部事務室課長)
-
- 11月13日(水) 神 <レビ記 連続メッセージ②> 柳本 伸良 (神学研究科M1)
社 ネパールでの経験～途上国から学んだこと 江 寄 那留徳 (国際学部4年)
法 チャペルオルガニストの音楽チャペル
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (宣教師)
商 海外で奉仕を考えるチャペル 上ヶ原ハピタット
国 丸 楠 恭一 (国際学部教授)
聖和 田 淵 結 (教育学部宗教主事)
理 KG Blessed Choir
総 村 瀬 義史 (宗教主事)
-
- 11月14日(木) 神 <WCC総会に参加して> 小 林 和 代 (神学研究科D2)
文 上ヶ原ハピタット
社 Chapel in English "To Open" ③ Rev. John Berg 聖公会司祭・神戸マリナーズセンター名誉チャプレン)
法 音楽賛美シリーズ バロックアンサンブル
経 舟木 謙 (宗教主事)
商 English Chapel Jesse E Olsen (国際学部准教授)
国 English Chapel 杉山 直人 (国際学部教授)
聖和 収穫感謝礼拝「はんぶんあげてね」小見 のぞみ (聖和短期大学宗教主事)
総 宮川 雅充 (総合政策学部准教授)
-
- 11月15日(金) 神 森田 喜之 (日本基督教団名古屋中央教会牧師)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 人間を考える③ 宮 脇 幸治 (経済学部専任講師)
人 音楽チャペル 聖歌隊
聖和 「海外での新しい経験」星野 友葉 (保1) 峯岸 聖佳 (保1) 森 あゆみ (保1)
理 前川 裕 (宗教主事)
-

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂 (上ヶ原)
11月15日(金) 経済学部のために 西村 智 (経済学部副学部長)

君はどうして関学に来たの？

関学に入学した理由はいくつかに分けられるだろう。
「このプログラムをどうしてもやりたくて」という人もいるけど
「推薦入試枠に入ったから」「偏差値から」
「国立に受からなくて仕方なく」という人も。

今はどんな思いで関学に通っていますか。
良かれ悪しかれ、入学の時の気持ちは薄れ
漠然と通っている人も多いかもね。
「大学やめようかな」とか
「他所の大学に移ろうかな」
なんて思っている人もいるかも知れない。

中に居ると気づきにくいけど、
関学は日本で指折りの素晴らしい大学です。
それは、建学の精神、
学びの哲学があるからです。

私は某国立大学に学部から博士課程まで在籍したが、
そんなものを聞いた覚えも無い。

では、それがあることがなぜ素晴らしいのか。

私の専門は国際協力です。
その国際協力の世界では
「吾もよし他人もよし」
という考え方があります。

相手のために自分のできることをやり
相手の笑顔を自分の喜びとする。

これは国際協力の世界だけの話ではないでしょう。
ビジネスでも同じ。

自分が顧客に提供できる商品、サービスなどで
顧客のニーズを満たして対価を得るが、
お金だけではなく顧客の笑顔を喜びとするのです。

さて、今のあなたは何を提供できますか。

価値あるものを提供できるようになるには
自分にそれだけの力が要りますね。

関学で学ぶのは
このベースとなる「他者のために」という精神と
知識や技術の「力」です。
それらが“Mastery for Service”という
スクールモットーに集約されています。

必ず「関学で良かった」と思う日が来ます。
「もっと勉強しておけばよかった・・・」
と後悔しないように
今を大切にしてくださいね。

關谷武司（国際学部教授）

●2013年度大学主催秋季人権問題講演会

総合テーマ：Culture of Human Rights－人権文化を育む（2010年度～2014年度）

1. と き：11月19日（火） 11:10～12:40
ところ：神戸三田キャンパス II号館101号
2. と き：11月19日（火） 16:50～18:20
ところ：西宮上ヶ原キャンパス 関西学院会館レセプションホール
講 師：御輿 久美子（おごし くみこ）氏
（奈良県立医科大学 女性研究者支援センター 特任教授、特定非営利活動法人
アカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク 代表理事）
題 目：「キャンパス・ハラスメントの防止に向けて」
※手話通訳、パソコンテイク、ビデオ撮影を予定

●2013年度人権教育研究室研究部会主催・第3回公開研究会

映画監督の土屋トカチ氏、NOP 法人 POSSE 京都支部の岩橋誠氏、フリージャーナリストの常見陽平氏を招いて、「ブラック企業にご用心！」（土屋トカチ監督）を上映した後、トークセッションとフロアーとの質疑応答の場を設ける。「ブラック企業」の脅威にどのように立ち向かうべきか、みんなで考えよう！

- と き：11月29日（金）15:10～18:20（途中15分間休憩）
ところ：関西学院大学図書館ホール
テーマ：「ブラック企業」って、なんだ？ 一働くわたしたちの「人権」を守ろう！－
映画上映：「ブラック企業にご用心！」（土屋トカチ監督）
トークセッション：

トーカー 土屋トカチ（映画監督）
岩橋 誠（NPO 法人 POSSE 京都支部）
常見 陽平（フリージャーナリスト）
ナビゲータ 阿部 潔（人権教育研究室）

なお、11月25日（月）～29日（金）の期間、図書館エントランスホールにて関連展示を実施。

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスイベントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費は宗教活動委員会を通じて関係団体に献金させていただきます。

開催日時：12月20日（金）17:30 開場 18:30 開始
参加費：2000円
チケット販売：関西学院大学生協／チケットぴあ／ABCチケットセンター
発売開始日：11月1日（金）

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会（JOCOS）切手部の活動に協力し、使用済み切手を収集しています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので皆様の温かいご協力をお願いいたします。